

ガラクトシド 2- α -L-フコシルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-2612

Lot. No. (See product label)

はじめに

明 フリーラクトースはアクセプターとして機能することがあります。通常、R（反 \square を参照）としてのグリコプロテインまたはグリコリピッドに作用します。グリコリピッドに \square する作用は以前はEC 2.4.1.89としてリストされていました。

別名 血液型H α -2-フコシルトランスフェラーゼ; グアノシン二リン酸フコース-ガラクトシド2-L-フコシルトランスフェラーゼ; α -(1 \rightarrow 2)-L-フコシルトランスフェラーゼ; α -2-フコシルトランスフェラーゼ; α -2-L-フコシルトランスフェラーゼ; 血液型物質H依存性フコシルトランスフェラーゼ; グアノシン二リン酸フコース-糖タンパク質2- α -フコシルトランスフェラーゼ; グアノシン二リン酸フコース-ラクトースフコシルトランスフェラーゼ; GDPフコース-ラクトースフコシルトランスフェラーゼ; グアノシン二リン酸-L-フコース-ラクトースフコシルトランスフェラーゼ; グアノシン二リン酸フコース- β -D-ガラクトシル- α -2-L-フコシルトランスフェラーゼ; グアノシン二リン酸フコース-ガラクトシルアセチルグルコサミン-ガラクトシルグルコシルセラミド α -L-フコシルトランスフェラーゼ; グアノシン二リン酸フコース-糖タンパク質2- α -L-フコシルトランスフェラーゼ; H遺伝子コーディング β -ガラクトシド α 1 \rightarrow 2フコシルトランスフェラーゼ; 分泌型 β -ガラクトシド α 1 \rightarrow 2フコシルトランスフェラーゼ; β -ガラクトシド α 1 \rightarrow 2フコシルトランスフェラーゼ; GDP-L-フコース:ラクトースフコシルトランスフェラーゼ; GDP- β -L-フコース: β -D-ガラクトシル-R 2- α -L-フコシルトランスフェラーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.4.1.69

CAS登録番号 56093-23-3

反 \square GDP- β -L-フコース + β -D-ガラクトシル-(1 \rightarrow 3)-N-アセチル- β -D-グルコサミン-(1 \rightarrow 3)- β -D-ガラクトシル-(1 \rightarrow 4)- β -D-グルコシル-(1 \leftrightarrow 1)-セラミド = GDP + α -L-フコシル-(1 \rightarrow 2)- β -D-ガラクトシル-(1 \rightarrow 3)-N-アセチル- β -D-グルコサミン-(1 \rightarrow 3)- β -D-ガラクトシル-(1 \rightarrow 4)- β -D-グルコシル-(1 \leftrightarrow 1)-セラミド

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5 \square 9週間です。お客 \square の仕 \square に \square じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。